



平成28年9月16日

おかやま円卓会議の設立及び国際学都シンポジウムの開催

このたび、「おかやま地域発展協議体」からの意見具申に基づき、上部組織となる「おかやま円卓会議」を10月5日に設立することとなりました。

また、同日、本会議の設立に合わせて、大学と地域が強固な連携で都市の発展を目指す「学都創生」のモデルともなるフランス・ストラスブール市から、ストラスブール大学筆頭副学長のミシェル・デネケン氏とストラスブール市議会議員のカトリーヌ・トロットマン氏（元ストラスブール市長・元文化通信大臣・元欧州議会議員）を講師に招き、国際学都シンポジウムを開催します。

産官学民が連携・協働することの意義、そして展開される可能性や期待を先進事例から学び、地域が一体となり、さらなる岡山の発展・活性化を目指す本格始動の日とします。

本件につきまして、シンポジウムの事前周知及び当日の取材・報道方よろしくお願いいたします。

<おかやま円卓会議の設立>

◆設立経緯・目的

岡山県における地方創生、グローバル化への対応を視座に置いた人材育成の推進が求められる中、「おかやま地域発展協議体」からの意見具申に基づき設立する。人材育成を通して、地域課題の解決に向けた持続的かつ戦略的な地域創生活動に取り組み、それを推進することを目的とする。

※おかやま地域発展協議体…平成28年4月発足。産官学民が連携、協働して地域が抱える種々のニーズや課題に関する検討・研究を行う。岡山商工会議所、一般社団法人岡山経済同友会、岡山県、岡山市、倉敷市、中国銀行、山陽新聞社、岡山大学で構成される。

<http://okayama-association.jp/>

◆構成メンバー(8人)

岡山県商工会議所連合会代表、一般社団法人岡山経済同友会代表、岡山県知事、岡山市長、倉敷市長、一般社団法人岡山県銀行協会代表、山陽新聞社代表、岡山大学長

◆当日のスケジュール

10月5日(水)

11:30 おかやま円卓会議設立会議

【会場：岡山大学創立五十周年記念館2階中会議室(岡山市北区津島中1-1-1)】
(12:30頃、構成メンバーによる集合記念撮影を行いますので、撮影・取材をご希望の場合は、事前にご連絡願います。)



PRESS RELEASE

13:00 国際学都シンポジウム【会場：岡山大学創立五十周年記念館 1階ホール】
(14:25頃 国際学都シンポジウム内でおかやま円卓会議座長による設立記念挨拶を予定しています。)

【当日の撮影・取材等について】

事前にご連絡いただいた上でお越しく下さい。当日は、本学創立五十周年記念館入口に広報担当者がおりますので、そちらで報道用腕章を受け取って下さい。会議風景等の撮影は広報担当者が案内しますので、その誘導に従って下さい。各撮影の5分前までに腕章を受取り、1階入口付近（交流スペース脇）に集合して下さい。

11:30～11:35 おかやま円卓会議設立会議冒頭撮影

12:30～12:35 おかやま円卓会議メンバーによる記念撮影

※撮影時間は予定ですので前後することがあります。あらかじめご了承ください。

<国際学都シンポジウムの開催>

おかやま円卓会議の発足を記念して、国際学都シンポジウムを開催します。詳細は別紙をご確認ください。

同時通訳により、どなたでも聴講いただけますので、事前の周知方よろしく願いいたします。また、当日の取材をご希望の場合は、事前にご連絡いただいた上でお越しく下さい。

◆概要

名 称：国際学都シンポジウム～「国際学都」創生とスーパーグローバル大学への歩み～

場 所：岡山大学創立五十周年記念館 1階ホール（岡山市北区津島中 1-1-1）

日 時：平成28年10月5日（水）13:00～

※受付開始は12:00～

事前の申込みが必要です。当日はできるだけ公共交通機関を利用してお越しく下さい。

※ストラスブール大学について

ストラスブール大学は、フランスの大学のパイオニアとして、2009年に三つの大学を統合して現在の形となった。その後、地域の行政機関や経済界と連携しながら、キャンパス改造や国からの大型研究費の獲得など大規模な大学改革を進め、地方にありながら、フランスの拠点大学としての地位を固めている。

フランス屈指の研究力を有し、ノーベル賞受賞者を10人以上輩出している。岡山大学とは2009年から交流を開始し、2011年に大学間協定を締結して以来、学生・研究交流を行っている。2012年からは大学間だけにとどまらず、地域も含めた重層的な学都交流の連携を目指している。

※ストラスブール市について

ストラスブール市は、フランス北東部のドイツ・スイスとの国境に位置し、ライン川



PRESS RELEASE

流域の交通拠点であり、欧州議会を持つ欧州の首都としての顔も有している。1980年代から1990年代までのカトリーヌ・トロットマン市長の時代に、路面電車による環境に配慮したまちづくりを進めてきた。その後も、自転車や緑地整備、公園整備など都市改造を強力に進めている。

大学の躍進による都市の魅力向上や経済効果に着目し、大学と連携し、学生・研究者に魅力的で定住しやすいまちづくりを進めるなど、大学を核とした都市の発展を推進している。

<お問い合わせ>

岡山大学地域総合研究センター

センター長 三村 聡

事務職員 近藤亜希子

(電話番号) 086-251-8468

(FAX番号) 086-251-8491